

# ディスクゴルフ簡略ルール説明

ディスクゴルフとは、名前のとおりディスクを使ったゴルフです。

決められた場所（ティーエリア）からバスケット（ゴール）を目指し何投で入るかを競います。

18H（場所によっては9Hなど様々）周り最終的に投げた回数が少ない人が勝利となります。

## • 投げる順番について

スタートホールのティーショット（1投目）する順番は、スコアードに記載されている上から順番になります。

以降のティーショットの順番は、前のホールのスコアが少ない人から行います。前のホールが同スコアの場合は、

その前へとさかのぼります。スタートホールまでさかのぼっても同スコアの場合は、スコアードの名前が上に記載されている人からとなります。

2投目以降は、常にゴールから遠い人から投げます。

※全員が2投目投げてから、3投目と続くわけではありません。

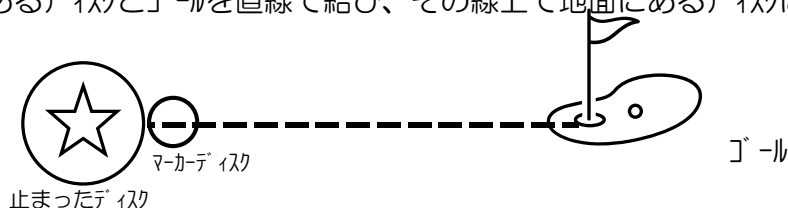
## • マークの仕方・2投目以降について

2投目以降のショットは、投げたディスクが**静止した場所**から投げます。

※アテンプト等と違い、ディスクが地面ではねたり、ディスクを転がしても問題ありません。

2投目以降投げる際に、マーカー（ミニディスク）を置いてそこから投げます。

地面にあるディスクとゴールを直線で結び、その線上で地面にあるディスクに接する様に置きます。

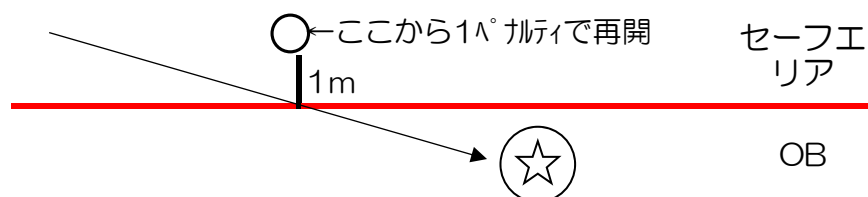


## • OBについて

①池やバンカー、各コースで決められたエリアがOBとなり、大会前に主催者より説明があります。

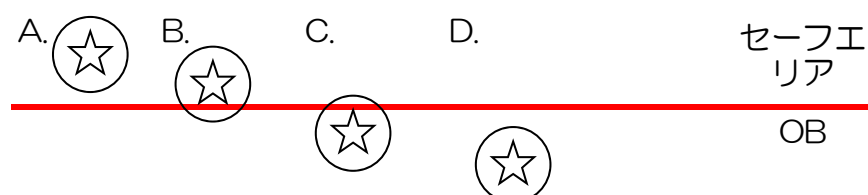
②OB内でディスクが静止した場合は、1パルティで、最後にディスクが通過したセーフゾーンからとなります。

※1投目でOBエリアに入ってしまった場合、次のショットは3投目となります。



ラインを横切った場所は、パルティ内で場所を決定してください。

③OBになる場合は、ディスクが**静止した際にディスクが完全にOBエリア内に入っていた時**です。



上記図の場合は、DのみOBとなります。

## ・始め方について

ラウンド開始時刻までに、大会本部前にて組分けされたホールのティエリアに集合してください。

その際に**一番上に名前がある人は、スコアードを持って行ってください。**

**開始2分前**になりましたら、短く2回合図があります。

合図後は、練習用スコアを直ぐに止めてティエリアに集まってください。

スコアード記入者が、開始ホール番号の確認・パティの点呼、投げる順番の確認を行います。

確認後に挨拶・全員と握手しますが、**新型コロナウイルス感染症対策の為握手はご遠慮ください。**

開始時間になりましたら、長く1回合図がありますので順番に開始します。

## ・スコア集計

各ホール終了毎に、スコアード記入者はそれぞれの名前を呼びあげスコアの確認・記入をいたします。

確認完了後、次のホールでの投げる順番を発表します。

全ホール終了後に、スコアの合計を計算し記入します。

計算後各メンバーに自分のスコア、計算が正しいか確認してもらった後本部に提出し終了となります。

## ・その他注意点

2ホール目以降は、前の組がそのホールを終了していることを確認してから始めてください。

投げる人の前に立つと危険ですので立たない様にしてください。

ディスクがホール内のチェーンなどに当たっただけではホールとなりません。

ディスクがホール内で静止した場合のみホールとなります。上に乗った場合もホールとなりません。

ディスクには表裏両方に自分のものと判る様に、名前や印の記入をしてください。

組分け後に各ホールから始めますが、最終ホール終了後1番ホールに戻り全ホールラウンドしてください。

ex) 全18Hのコースで7番スタートの場合

7H～18Hまで順番にラウンド、その後1Hに戻り6Hまで順番にラウンドし終了

ルール詳細については、大会当日開会式後に改めて説明いたします。